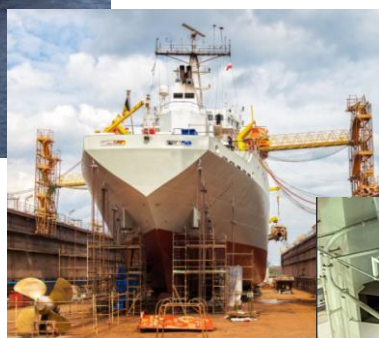


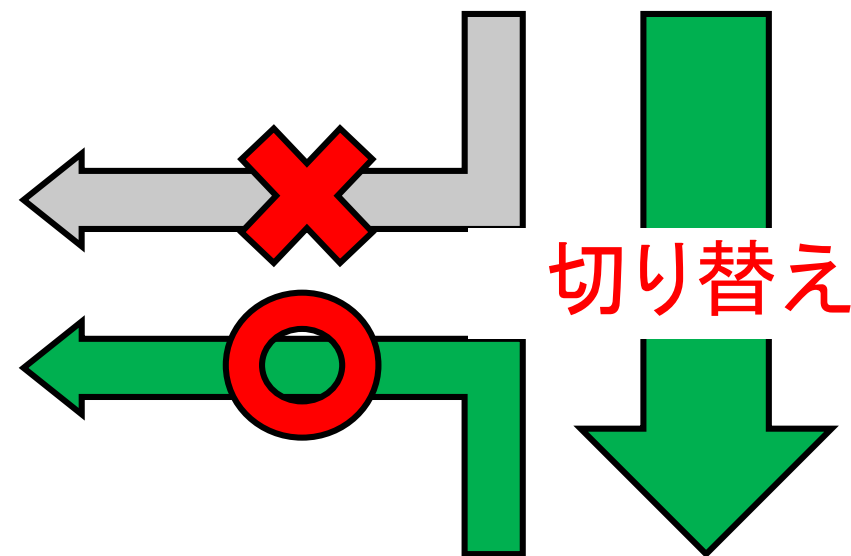
燃料プランジャーポンプ保守サイクルの御提案

日本船舶工具



定期の部品交換

(燃料プランジャーポンプ・
吐出弁・等圧弁など一式)



【補足】

但し再生には限度があります。
新替のタイミングについては御相談させて下さい。

再生品の採用へ

(カバードプランジャー・
吐出弁・等圧弁など一式)

カバードプランジャーのメリット

日本船舶工具

ポイント	メリット
1. 安価である	取り外したプランジャーを再生するため新替える費用に対して概ね半分の費用で済みます。
2. 耐久性がある	再生プランジャーは耐摩耗性、耐腐食性に優れ、また燃料油中の硬質不純物に対するスティック対策にも有効です。
3. 高性能である	高精度な加工技術により、ポンプ効率が良い高性能プランジャーに仕上げます。
4. 妥当性	法令や船級検査に抵触しない正当な修理技術です。

カバードプランジャーの特長

日本船舶工具

項 目	特 長
費 用	新品購入費の半額程度
燃 費	1.64%の改善（陸上固定設備による計測結果）
耐摩耗性	新品・純正品に対して同等以上
耐腐食性	耐薬品性向上に伴い耐腐食性も向上します
耐凝着摩耗性 （信頼性・耐久性）	プランジャー表面の金属組織が不純物等の焼き付きによるスティック現象を排除・回避します
加工精度	新品・純正品に対して同等以上
コンプライアンス性	シリアルナンバーを継続維持する修理品と認識（NK/ABS様）

当社のカバードプランジャー再生加工は純粋な修理技術です！

世の中では機械の構成部品（シャフト・歯車など）が損耗・欠損した場合に、低温溶接や溶射等で肉盛ってから加工する技術が多々用いられています。これらの作業は「修理」という範疇です。

プランジャー再生技術も同様で、摩耗したプランジャーに自溶性合金を溶射・肉盛りしてから研磨加工します。

プランジャーの原型は変わらず、製造時のSer. No.も残ります。但し再生品であることの識別、並びに品質管理のため、新たな刻印を追加しますこと御了承戴きたい所存です。

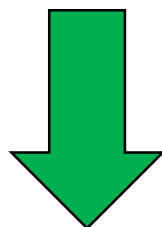
カバードプランジャー再生の流れ

日本船舶工具

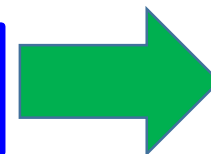
国内(外)に寄港時



初回は交換用燃料ポンプ
の準備を御願います！

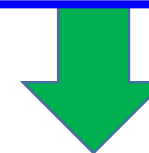


既存ポンプの陸揚げ・発送



日本船舶工具へ

再生加工



完成品納入



ドック時期

